



車扱いのためバス停で停車し発車したところ、当該バス停から乗車してきた乗客1名（女性、72才）が転倒した。

この事故により、転倒した乗客が腰椎圧迫骨折による重傷を負った。

この事故は、当該乗合バスの運転者が発車する際のアナウンスのみ実施し、乗客の着席を確認しなかったため発生した模様。

### （3）乗合バスが対向してきた乗用車と衝突した事故

8月30日午後5時40分頃、北海道において、乗合バスが乗客5名を乗せて運行中、対向からきた乗用車と衝突した。

この事故により、対向してきた乗用車の運転者が死亡し、同乗者2名のうち1名が重傷、1名が軽傷を負った。また、当該バスの運転者及び乗客3名が軽傷を負った。

事故現場は、片側一車線の当該バスから見て右カーブの道路で、事故当時、対向してきた乗用車は、追い越しをするためセンターラインを越えて走行していた模様。

### （4）貸切バスが対向してきた軽トラックと衝突した事故

8月28日午前7時頃、奈良県において、貸切バスが乗客32名を乗せて緩やかな上り坂の右カーブを走行中、センターラインを越えて走行してきた軽トラックと衝突した。

この事故により、当該軽トラックの運転者が死亡し、当該貸切バスの運転者が軽傷を負った。当該貸切バスの乗客に負傷者はなし。

事故当時、当該貸切バスの運転者は、蛇行してきた当該軽トラックを確認したため、ハンドルを左にきって避けようとしたが、間に合わなかった模様。

### （5）貸切バスの車両火災事故

8月30日午後5時20分頃、熊本県的高速道路において、貸切バス乗客36名、添乗員1名を乗せて運行中、当該バスの右側の前輪タイヤ付近から煙が発生しているのを当該バスの運転者が確認したため、路肩に停車し、乗客を避難させた後、当該バスに備えられていた消火器及び当該バスに追走していたネクスコの車両に備えられていた消火器により消火作業を行い発煙がおさまった。

この事故により、乗客1名が避難する際に足を捻挫する軽傷を負った。

当該バスは、発煙地点の約6キロメートル及び約2キロメートル手前の2カ所で、前輪タイヤ付近からの異音やハンドルに振動を感じたため、その都度、路肩に停車し、当該バスを確認したものの異常が認められなかった。

発煙地点の約2キロメートル手前で停車した際、たまたま通りかかったネクスコの職員に事情を説明し、次のサービスエリアへ時速約50キロメートルで移動している途中に発煙した模様。

なお、警察と消防へは、ネクスコの職員が通報したが、消防が駆けつけた時には既に発煙はおさまっていた模様。

(6) タクシー運転者が乗客から殴られた事件

8月26日午前4時頃、石川県において、タクシーが乗客の指示した場所に停車したところ、当該乗客が運賃を支払わずに降車しようとしたため、当該タクシーの運転者が運賃の支払いを促したところ、当該タクシーの乗客が当該タクシーの運転者の頭部や胸部を殴り、逃走した。

当該タクシーの運転者は、直ちに警察へ通報し、駆けつけた警察は、現場付近にいた当該タクシーの乗客を逮捕した。

警察の調べによると、当該タクシーの乗客は、降車の際に運賃が通常より高かったことに腹を立て、運賃を支払わずに降車しようとした模様。

なお、当該タクシーの車両には、防護板を設置していたが、当該タクシーの運転者は、防護板の無い部分から暴行を受けた模様。

(7) タクシー運転者が乗客から暴行を受けた事件

8月26日午前4時30分頃、東京都において、タクシーが乗客の自宅前に停車したところ、当該タクシーの乗客は「1000円に負けろ」と要求したのち、運賃を払わず自宅マンションへ逃走した。このため、当該タクシーの運転者が乗客の後を追いつき、再度、運賃を請求したところ、当該タクシーの乗客から頭や腹部などに暴行を受けた。

この事件により、当該タクシーの運転者は、頭部打撲、頸椎捻挫の軽傷を負った。

その後、当該タクシーの運転者は、コンビニエンスストアに駆け込み、当該コンビニエンスストアの店員が警察に通報し、駆けつけた警察官が当該タクシーの乗客を逮捕した。

事件当時、当該タクシーの乗客は酒に酔っていた模様。

(8) タクシーがカーブでオートバイと衝突した事故

8月27日午前1時5分頃、広島県において、タクシーが空車で片側一車線の道路を走行中、対向してきたオートバイと衝突した。

この事故により、当該オートバイの運転者が死亡した。

事故現場は、当該タクシーから見て登り坂の右カーブで、事故当時、当該オートバイは、カーブで転倒してセンターラインを越えてきた模様。

(9) タクシーが道路に座っていた男性を撥ねた事故

8月27日午前2時15分頃、神奈川県において、タクシーが空車で片側三車線の道路の一番左側の車線を走行中、当該車線の中央付近に座っていた男性(45才)を発見したため、ブレーキをかけたが間に合わず撥ねた。

この事故により、当該男性が死亡した。

事故当時、当該タクシーは、制限速度時速60キロメートルの道路を時速67キロメートルで走行していた模様。



寄せください。

よくある質問（配信登録の解除方法等）

（ <http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/anzenplan2009/faq.html> ）

#### 【参考】

\* 自動車局ホームページ

（ <http://www.mlit.go.jp/jidosha/index.html> ）

\* 自動車の不具合情報はこちら

最近、自動車に乗っていたら異常発生、なんてことはありませんでしたか。そんな時は、車検証を用意して、国土交通省「自動車不具合情報ホットライン」に連絡です。皆様の声は、車種ごとに、ホームページ上で公開され、メーカーがきちんとリコールをしたり、メーカーのリコール隠しを防ぐために活用されます。

・ ホームページ受付 （ [www.mlit.go.jp/RJ/](http://www.mlit.go.jp/RJ/) ）

・ フリーダイヤル受付 0120-744-960

（平日9:30～12:00 13:00～17:30）

・ 自動音声受付 03-3580-4434（年中無休・24時間）

\* 自動車のリコール等の通知等があったときは！

使用されている自動車について、自動車ディーラーなどから、リコール又は改善対策の通知が送付されたり、その対象であることが新聞等で公表されたときは、安全・環境への影響から、その自動車の修理を行うことが必要になったということです。道路運送車両法により、自動車ユーザーは、自分の自動車が保安基準に適合するよう点検・整備する義務がありますので、忘れずに修理を受けましょう。

